

誠・力・光

令和2年8月31日
練馬区立北町中学校
学校だより 5号

2学期を迎えて

校長 中嶋 雅彦

今年の夏休みは、8月1日から30日までとなりました。保護者、地域の皆様におかれましてはこの期間、子どもたちの健全な育成にご尽力いただき心より感謝申し上げます。特に、健康管理においては、学校、家庭、地域が一つになり対応していかなければならないことが数多くあります。本校でも1学期同様2学期もマスク着用、手指消毒や毎日の検温など感染症予防には十分配慮していきます。こうした状況下において、円滑な教育活動を推進していけるのは、保護者・地域の皆様のご支援・ご協力をいただいていることにほかなりません。心より感謝申し上げます。また、学校と練馬区教育委員会、関係機関が連携して子どもたちに対応していくことで子どもたちの安全、安心につながり、学校生活を充実させていきます。事前の職員会議の中で、区の教育委員会からの通知を教職員がしっかりと理解し、感染症予防に努めながら、今学期も可能な限り教育活動を充実させることに努めていきます。

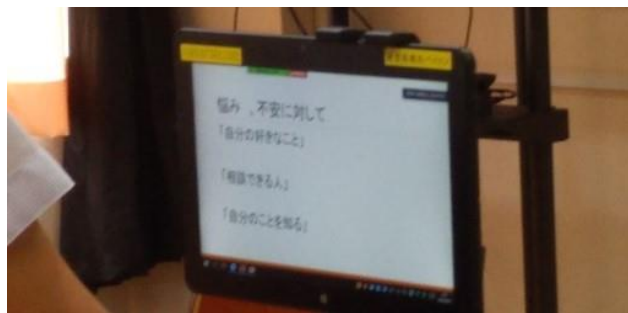
2学期は、勉強をするにもスポーツをするにも趣味を深めるにもいい時期とされています。生徒会役員選挙が行われ、3年生から下級生にバトンが渡される時期でもあります。役員選挙のための立会演説会や生徒総会など体育館に全校生徒が集まれなくてもICT機器を活用し、各教室に代表生徒の様子が映像として映し出されるなどの工夫をし、生徒自らが生徒のために生徒会を運営させていく教育活動を推進します。8月31日に練馬区教育委員会より出された「練馬区立学校(園)のこれからの生活について」では、「バスや電車を利用して行う遠足、社会科見学、校外学習等は、当面の間、行いません。徒歩による校外学習等は、十分な感染予防対策を講じて実施します。」とありますので、11月下旬に実施予定となっている1,2年生の校外学習は、延期や内容の変更を行い子どもたちの安全を確保し事前学習を進め、実施に備えていきます。またその中には「感染予防対策を講じてもお感染の可能性の高い一部の実技指導(音楽等における児童生徒が近距離で行う合唱およびリコーダーや鍵盤ハーモニカ等の管楽器演奏、身体接触を伴う活動、家庭科等における調理実習等)は、実施しません。」というように授業の内容が実施できず変更していくものもあります。保護者や地域の皆様が楽しみにしている合唱コンクールについても十分検討していき実施の有無を含め、対応していきます。このように7月に行われた保護者会でお伝えした事柄が変更する場合には、学校より通知をいたします。保護者、地域の皆様におかれましては、その通知の内容を確認していただき、今後ともご協力をお願いいたします。このように制限が引き続きかかるものもありますが、感染症予防を十分とったうえでの保健体育でのゲーム形式の授業や生徒が班において話し合い活動などを行うことなどは再開していきます。主体的、対話的で深い学びが行われる授業を展開し、授業の質を高めていきます。

長期休業日明けは、感染症予防に対するストレスだけではなく、子どもたちには様々な悩みが増幅する時期です。ご家庭でのご心配事がありましたら、ご遠慮せずに学校ご相談ください。また、区より出されました相談窓口案内もご活用ください。これからも、本校では保護者、地域の皆様とともに、学校教育をより良いものにしていく決意です。

始業式もオンラインで

区内の多くの小中学校は、8月24日（月）から2学期が始まりました。本校では、工事関係で31日（月）から2学期のスタートです。本来であれば、体育館での始業式ですが、まだまだ新型コロナウイルス感染症が終息していないことから、終業式に引き続きオンラインによる始業式となりました。

まだまだ暑さが続くようですが、健康で過ごすことが一番です。無理をせず、この暑さを乗り切り2学期を過ごしましょう。



トイレ改修工事の様子

夏季休業期間から本格的な工事が始まりました。この間、学習教室や面談等でご迷惑をおかけいたしました。工事はまだまだ続き、不便な面が多々あります。廊下はかなり狭くなることから、一人一人が周囲の事に気を配り、授業開始を守りましょう。



西トイレ前の廊下…トイレ前をベニヤ板で囲んであります。



1階東トイレ…車いすにのったまま入ることが可能になりました。

言葉遣いは心遣い！

「言葉遣いは心遣い」この言葉を聞いて、皆さんはどう考えますか。私は、素敵な言葉だと思います。例えば、今後、皆さんは受験を迎える時がきます。受験には、ほとんど面接があります。必ず、言葉遣いを注意されますが、この時だけ意識してもなかなか思うような言葉はできません。普段の心遣いのできているかどうかで、いざというときに上手く言葉を紡ぐことができます。

また、言葉は相手によって受け取り方が変わってしまいます。「そんなつもりじゃなかったのに…」という経験は誰にでもあるのではないのでしょうか。自分の思いが伝わるかどうか、やはり心遣いがあるかどうかに関わっているのではないのでしょうか。言葉は、魔法ですね。